

2018年11月21日
株式会社日立システムズ

「働き方改革」や「健康経営」の推進を目的とした「Connect SMILE ∞ LABO」を開設 従業員による実証結果をサービスに反映し、多目的・多機能なオフィス空間と併せて提供



開設した「Connect SMILE ∞ LABO」

株式会社日立システムズ(代表取締役 取締役社長:北野 昌宏、本社:東京都品川区/以下、日立システムズ)は、「働き方改革」や「健康経営」の推進を目的とした「Connect SMILE ∞ LABO」を、本社地区の事業所内に開設しました。

「Connect SMILE ∞ LABO」は、あらゆるものをつなぎ、新しい SMILE をつくる実験の場をコンセプトとしており、日立システムズの従業員に対し、日立システムズやパートナー企業などが持つ「働き方改革」や「健康経営」を支援する製品・サービスなどの実証を中心に、さまざまな取り組みを中長期的に実施します。

日立システムズは今後、「Connect SMILE ∞ LABO」で実証した結果を、従業員の働き方改革、健康意識向上に生かしていきます。さらに、実証した結果を基に改善したサービスを提供するだけでなく、オフィス空間を設計するデザイン会社などと連携し、多目的・多機能なオフィス空間を併せて提供します。

日立システムズでは、企業活力向上施策「SMILE Work ∞ Life Action」として、「働き方改革」「健康経営」「ダイバーシティ」の推進とコミュニケーションのさらなる促進により、柔軟な働き方を拡大し、企業活力向上や生産性向上を実現することによって、多様な人材が多様な価値観を持っていきいきと活躍し、大きな成果を挙げることができる環境づくりに取り組んでいます。中でも「健康経営」では、従業員の健康に対する主体的な行動を支援するためのさまざまな取り組みを実施しており、「健康経営優良法人 2018(大規模法人部門)」の認定も受けています。

こうした背景の下、日立システムズは、「SMILE Work ∞ Life Action」の一環として、「Connect SMILE ∞ LABO」を開設しました。

「Connect SMILE ∞ LABO」には、「働き方改革」や「健康経営」につながるさまざまな要素が散りばめられており、利用者がそれらを1つの空間でつなぐことで、新たな発想を生み出し、行動が改革されることなどが期待されています。

例えば、今回の対象事業所ではこれまで設置されていなかった出張者向けの勤務席(サテライト席)を設けるとともに、「働き方改革」「健康経営」に関するコーポレートメッセージを発信するデジタルサイネージ、インタラクティブホワイトボードなどの各種コミュニケーションツールを備えた各種スペースを確保します。さらに、これらのスペースすべてにセンサーを設置したことで、常に利用状況を確認することが可能です。これらにより、出張者などがどこでも働ける環境を整備するだけでなく、打ち合わせスペース不足の解消や会議の生産性向上などを実現するとともに、利用状況などを見える化することで、従業員の働き方改革を支援します。

また、日常の声から心の健康状態を手軽にチェックできる日立システムズのクラウドサービス「音声こころ分析サービス」を設置します。本サービスは、これまでスマートフォンなどにアプリケーションをダウンロードして音声データを取得してチェックする運用が一般的でしたが、今回はそのような運用が難しい場合に備え、設置されたロボットに話し掛けることで音声データを取得し、チェックする運用を含めた活用環境の検証を実施します。

これ以外にも、空気を殺菌する紫外線殺菌装置「AERO SHIELD(エアロシールド)」の設置や、ヘルスケア関連情報やサービス、システムなどを融合させた「健康プラットフォーム」の構築で連携するタニタグループの体組成計や血圧計、さらにはポリフェノールの一種であるクロロゲン酸を多く含んだタニタコーヒーを提供することで、従業員の健康維持・健康意識向上を促します。

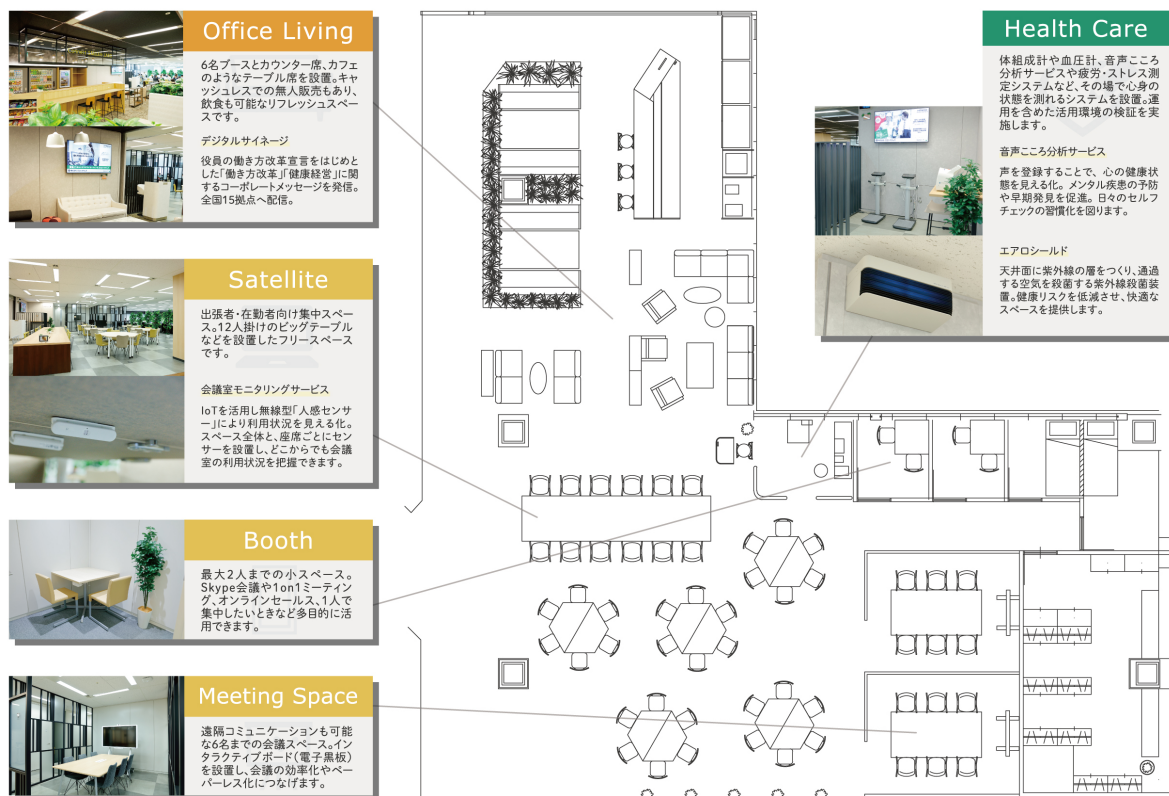
今後、日立システムズは、「Connect SMILE ∞ LABO」で蓄積した従業員の行動変容データを分析・解析し、既存サービスの改善や新規サービスの開発などに生かすとともに、「働き方改革」や「健康経営」を支援するサービスとしてお客さまに提供していきます。

また、これらのサービスに加え、オフィス空間を設計するデザイン会社などと連携し、お客さまのニーズに応じた多目的・多機能なオフィス空間を併せて提供します。オフィス空間の提供にあたっては、データセンターなど向けにファシリティ関連の工事サービスを提供してきたノウハウを生かし、オフィス空間を検討する際に必要となる全体スケジュールの策定や導入サービス、じゅう器・設備などの選定、費用対効果算出などの企画から、消防法やビル管理会社のルール等を考慮した施工、機器やファシリティの故障対応時の受付などの運用までを日立システムズがワンストップで提供するため、お客さまは煩雑な管理業務を行うことなく、オフィス空間を導入することが可能です。

日立システムズは、こうした健康経営を支援するサービスや、オフィス空間、データを活用した統合的なサービスの提供を通じて、導入企業の従業員の生産性向上や健康意識醸成を支援し、働き方改革や健康経営の推進を支援していきます。

これからも日立システムズは、多様な働き方を支援し、従業員一人ひとりが健康でいきいきと、最大限の能力を発揮することができる環境づくりに継続的に取り組みます。そして、いきいきと働く多彩な人財と先進の情報技術を組み合わせた独自のサービスの提供によってお客様のデジタルライゼーションに貢献し、お客様と共に新たな価値を創造してまいります。

■「Connect SMILE[∞] LABO」の全体概要図について



■「Connect SMILE[∞] LABO」の Web サイト

<https://www.hitachi-systems.com/workstyle/csl/index.html>

■「Connect SMILE[∞] LABO」の見学について

実際に「Connect SMILE[∞] LABO」に会場して頂くことで、設置している製品やサービス、オフィス空間をご覧いただけます。「働き方改革」や「健康経営」の推進などが課題となっており、導入を検討しているお客様は是非、お越しください。

詳細は <https://www.hitachi-systems.com/workstyle/csl/index.html> をご覧ください。

■「音声こころ分析サービス」について

「音声こころ分析サービス」の分析には、PST 株式会社(代表取締役:大塚 寛、本社:横浜市中区)が開発した、声帯の変化(不随意反応)を解析して心の健康状態を「見える化」する未病音声分析技術「MIMOSYS(ミモシス: Mind Monitoring System)」を利用しています。本技術は、東京大学大学院医学系研究科 音声病態分析学 特任准教授の徳野先生によって医学的に検証されています。日常発する声から客観的かつ手軽に心の健康状態をチェックすることができ、言葉の違いに依存しないことが多くの言語で確認されています。また、「MIMOSYS」は、神奈川県が未病産業関連の優れた商品・サービスを認定する制度「ME-BYO BRAND」に認定されています。

詳細は <http://www.hitachi-systems.com/solution/s0308/mimosys/> をご覧ください。

■日立システムズについて

株式会社日立システムズは、幅広い規模・業種システムの構築と、データセンター、ネットワークやセキュリティの運用・監視センター、コンタクトセンター、全国約 300 か所のサービス拠点などの多彩なサービスインフラを生かしたシステム運用・監視・保守が強みの IT サービス企業です。多彩な「人財」と先進の情報技術を組み合わせた独自のサービスによってお客さまのデジタルライゼーションに貢献し、新たな価値創造に共に取り組み、お客さまからすべてを任せただけけるグローバルサービスカンパニーをめざします。

詳細は <https://www.hitachi-systems.com/> をご覧ください。

■お客さまからのお問い合わせ先

株式会社日立システムズ

商品お問い合わせ窓口:TEL 0120-346-401(受付時間:9時~17時/土・日・祝日は除く)

お問い合わせWebフォーム:<https://www.hitachi-systems.com/form/contactus.html>

■報道機関のお問い合わせ先

株式会社日立システムズ CSR 本部 コーポレート・コミュニケーション部 杉山、藤原

〒141-8672 東京都品川区大崎一丁目 2 番 1 号

TEL:03-5435-5002(直通) E-mail:press.we@ml.hitachi-systems.com

以上

*記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。

*「AERO SHIELD(エアロシールド)」はエネフォレスト株式会社の登録商標です。

*「タニタコーヒー」は株式会社タニタの登録商標です。